

アンケートの自由意見欄に、保護者の皆様から寄せていただいた様々な声にお答えいたします。個人が特定される可能性があり、省略させていただいたり、回答を控えさせていただいたりしたものがあります。ご了承ください。また、いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。なお、掲載は順不同になっております。

1 いただいた激励等から

- ・先生の子どもたちに丁寧に接してくださる人間力全てが本当に素晴らしく、日々感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・子ども間の小さなトラブルでも、連絡帳に書くと丁寧に対応してくださり、とても有り難く感じています。一人一人に真摯に対応してくださっているのを感じています。
- ・チーム担任制をはじめ教科や生活面において、先生方の「得意」や強みを活かした授業・指導が行われているように感じられ、大変素晴らしい取り組みだと思います。担任の先生はもちろん、校長先生、副校長先生をはじめとする管理職の先生方の温かい見守りにも深く感謝しております。日々、教室をきめ細かく巡回して子どもたちの様子を見てくださり、時には現場の困りごとをサポートしてくださっている姿を拝見し、大変心強く感じています。
- ・いつも子どもたちのことを考え、取り組んでいただき、本当に感謝しております。
- ・先生方に温かく見守っていただき、楽しく毎日を過ごせているようです。個人面談でも担任の先生から子どもの良い点をお話いただき、日頃から様子を細やかに見てくださっているのだと安心することができました。
- ・給食がとても美味しく、感謝の気持ちでいっぱいです。子どもが喜んでいます。
- ・どの先生が担任になっても、一生懸命子どもたちに対応してくれています。
- ・教員の皆様には非常に努力し子どもたちの教育に取り組んでいただき感謝しております。
- ・子どもの教育に尽力頂き感謝しています。
- ・友だちとのトラブルがあった際、どうしてそのような状況になってしまったのかを丁寧に説明してくださり、その場ですぐに解決に至らないこともありますが、その後の対応についてもきちんとお話しただけなことでも、とても安心することができました。子どもだけでなく、保護者にも寄り添って対応してくださり、ありがとうございました。
- ・先生方の子どもたちへの熱心なご指導、心から感謝申し上げます。大変なこともあります、先生方がよく対処してくださり、安心しています。

→多くの励ましやねぎらいのお言葉を多く頂戴しております。教職員一同、大変ありがたく思っております。今後もより一層、教育活動の改善・充実に努めてまいります。

2 質問や要望について

＜教員の指導について＞

→担任による指導や対応の差についてご心配をおかけし、申し訳ございません。教員それぞれのよさを発揮しながらも、指導の質を平準化していくことは、非常に重要な課題であると認識しております。現在行っている交換授業やチーム担任制、複数名での事案対応につきましても今後は「教員間のノウハウ共有」という目的をより意識して運用してまいります。具体的には、指導の成功事例や対応の仕方についての共有と蓄積、互いにアドバイスし合う環境づくり等、経験の浅い教員へも的確なサポートが行き届く仕組みを整えます。これからも校内研修の充実を図るとともに、教員同士が互いの強みを学び合い保護者の皆様にどの学級・学年においても安心してお任せいただける体制づくりに全力で取り組んでまいります。

＜タブレット PC について＞

→タブレットが重い分、少しでも持ち物を軽くするため、現在でも家庭学習に支障のない範囲で極力学校に学習用具（教科書・ノート等）を置いておくようにしています。また、学級閉鎖等の理由により、ご自宅でのオンライン学習、突然の休校措置の可能性もあるため、タブレットを教室に置いておくことは極力避けてきました。一方、タブレットの持ち帰りについては、様々な意見があり、学校として検討の必要性を感じているところです。現代社会では情報機器と生活が密接に関係しています。学校と家庭と双方で、効果的な使い方やルールについて考えて行く必要があると感じています。また、豊島区教育委員会にもご意見を報告させていただきます。

→家庭での端末の使用については、各家庭の教育方針や生活状況に応じてご判断いただくことを基本としております。学校では、情報モラルやタブレット端末の適切な活用について継続して指導するとともに、端末活用の時間やルールについても改めて児童に周知・徹底してまいります。ご家庭でもルールづくりについてご協力を

お願いいたします。

<水泳指導について>

→豊島区では、水泳指導の質の向上や教員の負担軽減、猛暑対策などを目的に、水泳指導の外部化を段階的に進めています。

具体的には、令和5・6年度に以下の2つの方法でトライアル事業を実施しました。

- ・校外の温水プールを利用した水泳指導
- ・学校プールに民間の水泳指導員(インストラクター)を招いて指導する方式

トライアルは計5校で実施され、児童アンケートでは、約7割が「泳ぎが上達した」と回答し、教員アンケートでも活動量や指導内容などについて9割以上が肯定的に評価しました。一方で、校外プール利用では移動時の安全確保やバス費用、学校プール利用では移動時の安全確保やバス費用、学校プールへの指導員派遣では天候による中止などの課題も確認されています。豊島区教育委員会は、これらの内容を踏まえ、水泳指導の質の向上、教員の負担軽減、施設管理の効率化などを総合的に考慮しながら、今後の方針を検討しています。また、水泳指導では、児童一人一人の発達段階や習熟度に応じて、安全に配慮しながら指導を行っています。今後は、各学年で目指す到達目標や学習内容について、保護者の皆様にも分かりやすくお伝えできるよう、情報提供の充実に努めてまいります。

<学校ボランティア募集について>

→学校ボランティアの募集方法については、登録の関係上、また、双方向でのやりとりの必要上、メールアドレスのやりとりをさせていただいております。今後「すぐる」の機能性や汎用性などを鑑みながらより分かりやすく公平に情報が届くよう、募集方法や周知のあり方について見直しを検討してまいります。

<保護者会について>

→保護者会の内容や進め方に担任による差を感じられるとのご指摘を受け止めております。今年度から保護者会は年2回となり、特に4月はお伝えする内容が多くなる状況ではありますが、どの学級でも充実した時間となるよう、内容や運営について共有し、改善に努めてまいります。

<暑さ対策について>

→体育時の暑さ対策は重要であると考えております。帽子の種類につきましては、安全面や活動内容を踏まえながら、今後の参考とさせていただきます。また、子どもたちが安全で快適に活動できるよう、安全面を踏まえながら、よりよい方法を検討してまいります。

<授業中の水分補給について>

- ・本校では、子どもの健康と安全を最優先に考え、熱中症予防の観点から授業中にも必要に応じて水分補給を行えるようにしています。一方で、水分補給は授業中に子どもが自由に行うものではなく、授業の進行や学習環境に配慮し、教員の指示のもと、適切なタイミングで行うよう指導しています。ただし、体調の変化や暑熱環境など、健康上必要な場合には、児童の状況に応じて速やかに水分補給ができるよう対応しています。今後も児童の健康と安全を守るとともに、規律ある学習環境の維持に努めてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

<その他>

- ・小学校と中学校間の情報共有、合理的配慮、運動会の開催時間などについて、様々な意見や要望が寄せられました。

【今年度も、第1回学校評価アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。】

意見の多かったことを中心に掲載させていただきましたが、その他にも様々な意見がありました。貴重なご意見をいただきありがとうございました。いただいたご意見をもとに改善しながら、今後も一人一人を大切にしたい指導を心がけていきたいと思っております。今後ともご協力よろしくお願い致します。